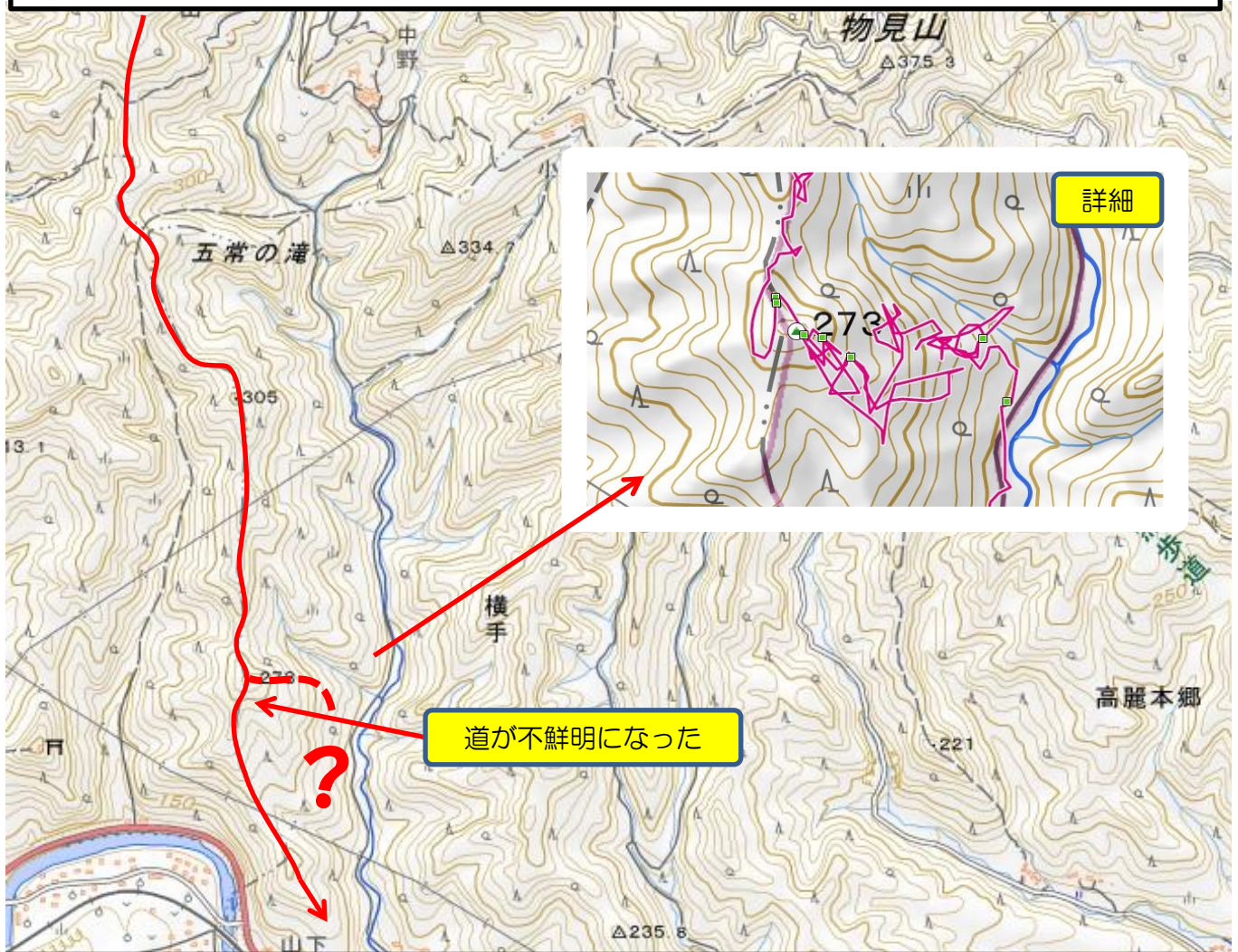


物見山道迷い(2022年10月)

物見山～長尾根山へ。長尾根山からの下りで道が不鮮明になりピンクテープを頼りに進むも道迷い。行ったり来たりを繰り返したが、林道に出ることができ、事なきを得た。



解説

里山では、ピンクテープに導かれ、道迷いをするケースも多いが、地図を見てコンパスで方向を確かめている登山者をあまり見ないのは寂しい。近年では地図アプリ(今回のケースでは、ヤマレコ)をスマホに入れている方が多いので、「あれっ? おかしい、道に迷った?」と思った時にスマホを見ればよいと思うのだが…。道迷いの心理は、それすらも許してくれない。

今回のケースは、道に迷った時に行動する心理状態がそのまま軌跡として公開していただいているのでとても参考になる。たぶん下れると思いき進む。しかし、やはりダメだと戻る。しかし、また、もう一度トライしてみよう。と…。結果、行ったり来たりを繰り返すことになってしまう。

昨日、豊川山岳会内で読図講習会を開催した。初心者の方には、現在位置は、地図アプリを使って確認する。進行方向はコンパスを使って決める。この2つを中心に開催したところ、コンパスの使い方については、初めて使う初心者の方でも半日もあれば使えるようになった。つまり、コンパスは、使えないのではなく、使い方を知らないだけなので、ぜひ、使い方を学んで欲しい。現在位置をスマホの地図アプリで確認。コンパスで方向確認。とにかくコンパスは信頼できるツールなのだ。